

# 協議会だより

E-Mail : kyougi@shiminkatudo-hachioji.jp

NPO法人

八王子市民活動協議会

八王子市明神町4-13-10

TEL/FAX : 042-646-1626

平成19年2月1日 第11号

1月31日現在の会員数

正会員（団体）	49 (+1)
正会員（個人）	35
賛助会員（団体）	0
賛助会員（個人）	26
協力会員	42
合計	152 (+1)

## お父さんお帰りなさいパーティー

### 2月24日(土) 南大沢市民センターで開催!



2007年は団塊の世代の方々が定年を迎えられる年、各方面でいろいろな催しが企画されています。

私たち八王子市民活動協議会は、5年前から定年後の皆さんが各方面の市民活動に参加して、新しい仲間と共に、今まで培った企業での技術や技能、各種ノウハウを地元に戻元して頂きたいと思い「お父さんお帰りなさいパーティー」を開催してきました。



昨年はNHKの全国放送で紹介され一躍有名になりましたが、このパーティーは八王子で活躍している各方面の市民活動団体を紹介するイベントです。

高齢者福祉、障害者福祉、国際貢献、子ども育成、環境問題、文化活動、まちづくり、教育等々、更には、有償の高齢者向け仕事の紹介団体、コミュニティー・ビジネス指向の団体など、いろいろな方面の活動を幅

広く紹介いたします。

定年前後の方、男女を問わず、是非ご参加下さい。奥様同伴も大歓迎です。

（八王子市には団塊世代の方が29,000人、前後の世代も含めると約87,000人いるそうです。）

このイベントは、今年から「団塊世代等地域参加支援デスク」を設置して、積極的にこの問題へ取り組もうとしている八王子市との共催で行います。



写真は前回撮影のものです。

開催日時：2月24日(土) (受付午後1時から開始)

午後1時30分から5時30分

場所：南大沢市民センター (体育室)

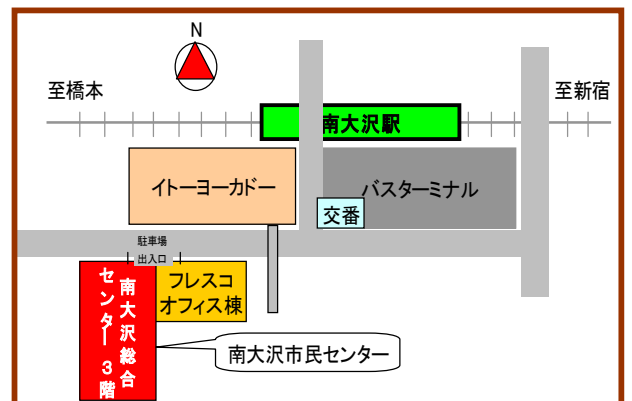
京王相模原線南大沢駅から徒歩5分

イトーヨーカ堂前

参加費：500円 (資料代等)

申し込み：電話・FAX 042-646-1626

八王子市民活動協議会へ



# 八王子地域デビュー講座

## 卒塾式：受講者のデビューとなった チーム研究の成果発表

9月に始まったこの講座は12月26日、卒塾式が行われました。当日は受講生の社会貢献活動の記念すべき第一歩である3チームの研究発表も行われ、センター長からは「内容のある研究ですばらしい。チームの仲間との出会いを財産として、これからの市民活動の輪を広げて下さい。」との講評がありました。

### グループ「護美の会」：ごみ有料化後の実態と課題

#### 地域デビュー講座 第一期生 望月政敏

有料化後の課題を探るため市の出前講座や清掃工場見学など行い、町会会合参加など市民の声の収集を行った結果、問題点がおぼろげに浮かんできました。例えば行政の報告には他市との比較データが掲載されていない、わかり易い便利な施策や工夫が乏しい、一般市民にはまだまだ無関心の人や実際の行動が伴っていない人が多い、市民代表である議員の活動状況が全く見えない、等です。

研究の結果を行政の問題点として6項目、行政への要望24項目、市民の問題点6項目にまとめました。ごみ処理には100億円以上の税金と市民が支払う12億円の袋代を含め莫大なコストがかかっています。今後の課題としては、行政も市民も税金をより効率的にごみに使う為のコミュニケーションシステムを構築すること、各人と各家庭が八王子市民としてゴミ問題に真剣に取り組むことが挙げられます。今回の活動を通じてごみ問題無関心・無行動の仲間から脱皮できたことが私にとっての成果です。



受講風景

### チーム未来：介護保険制度の問題を探る

#### 地域デビュー講座 第一期生 武智基朗

介護保険制度は若者や健康者には馴染みの薄いものかも知れません。他方、これから高齢化社会に向かっていくなかで、将来に不安を抱えている人も少なくないと思います。いつなるとき病気や事故等で日常生活が困難になる可能性は誰にでもあるのです。そこで、我々のグループは施行されてから間もない介護保険制度の問題点を洗い出し、行政への働きかけの一つとして要望書を作成しました。サラリーマン生活が長かった私にとって考えられない新しい経験となりました。どんな制度になっても、課題や問題は発生するものですし、完璧な制度などつくれるものではありません。しかし、我々市民が介護保険を利用する者の目線にたって考え、行政にできそうなことは要望するなど、市民力を養い、協働してより良い制度をつくり上げていくことが重要であると感じました。また、高齢者の自立への意識も高めていく活動も必要だと思えます。

### グループWE&ME：八王子の魅力と団塊世代の取り込み課題

#### 地域デビュー講座 第一期生 渡邊文雄

八王子は市域も人口も多く地政学的にも要所にあり歴史、文化、産業、人材に恵まれています。しかし、改めて調べて八王子の課題がみえてきました。高齢化が急速に進み市民税の減収が予想されること、又、特に男性の自殺者が多いなどです。

八王子の魅力は「経済・文化・歴史・自然が一体となったまち」にあり、グループ研究では①農業資源、②観光資源、③生涯教育都市機能をとりあげ、それらを活かしたまちづくりの課題について調べました。

定年退職者が定年被扶養市民となるのではなく行政と協働して、まちづくり・国づくりの当事者になる事が必要。

八王子市は市民や団塊世代がまちづくりに参加するプログラムを用意していますが、担い手としてのNPOの育成支援が必要です。

## デビュー講座・受講者の感想

東京都八王子福祉園での体験

松田 光子

さまざまな障害を抱え、人の手を借りなければ生活できない人々が大勢います。福祉園では職員の方達、一人ひとりが生き生きとして、利用者の方に対応しておられる姿がとてもかがやいていました。心の底から愛情一杯に接している思いが伝わり頭が下がりました。障害者に対し、ただ頭の中で思い・感じて、自分の中にとどめておくのではなく、自分から施設を見学したり入り込んで交流してみたりすることで新しい発見や考え方もあります。数時間ではありましたが貴重な体験でした。

楽しかった

地域デビュー講座

関 俊朗

十年前定年退職し、翌日、工場効率化のコンサル会社を設立して市外の仕事をしました。今年からボランティアと趣味に切替え、市民大学の講義をきっかけに「サイバースルクロードのお助け隊」に参加。この講座ではNPOの内容と設立などを学んだほか市役所の活動内容も分かり、広報紙も詳しく読むようになりました。又、ボランティア的なNPOや市民活動をしている人達が非常に多いのに驚き感心。参加して多くの人を知ったこととグループ活動が楽しく講座がもっと続いてほしいと感じています。



勉強になったグループ研究

弦本 国昭

グループ研究では介護保険制度を取り上げました。今まで介護保険には全く関心が無く知識もありませんでした。図書館へ一週間毎に行き、介護保険関係の本五冊を続けて読んで基礎勉強をしました。

これまで福祉は行政が与える「措置」でしたが、介護保険制度は保険料を支払い「契約」という形で私たちの権利として位置づけられました。

介護保険制度が始まってまだ七年なので不備なところや問題点が多々あるが、この制度を使いこなすには利用者が賢くなり、皆で育てていくことが大事だと思います。

### ＜ネットワーク推進部＞

ネットワーク推進部では、市民及び市民活動団体のネットワークづくりを目指して活動をしてきました。年度の初めには予定していなかった「ファシリテーター養成講座」の実施や「文化祭 in シティーホール」へ参加しました。恒例の「わくわく広場」では、実行委員会形式で行い共に汗を流すことで一層の連帯感も生まれ、新たな「協働」も誕生しました。度々新聞に掲載されている「お父さんお帰りなさいパーティー」は市民の間に着実に定着しつつあります。

市民活動フォーラムは、カタカナ名を改め「井戸端会議」とし、井戸端会議のイメージどおり誰でも気軽に参加できる場を目指しました。

企画名	実施日時	参加者数	会場
第5回お父さんお帰りなさいパーティー	8月12日	161名	労政会館
市民活動「井戸端会議」	9月9日	64名	北野市民センター
ファシリテーター養成講座	10月23日	19名	市民活動支援センター
いちょうまつりわくわく広場	11月18・19日	24団体	長房市民センター
文化祭 in シティーホール	11月3・4日	6団体	市役所及び周辺
第6回お父さんお帰りなさいパーティー	2月24日予定	—	南大沢市民センター



### ＜政策研究部＞

当部は、現在「地域ファンド」の研究に取り組んでおります。昨年の5月以降3回の部会・2回の市の協働推進課との意見交換会を経て、8月からは、新たに発足した同課主催の「地域ファンド研究会」に参加して、市と協働で研究を進めています。

12月に、市から「地域ファンド研究に関するアンケート調査業務」の委託を受けました。委託業務の内容は①企業等の地域貢献についての意向調査と②市民活動団体の地域ファンドに関する意識調査の2つです。当部では2つのチームを編成して調査票の検討・作成に当たり、1月15日に調査票を当協議会の団体会員の皆様をはじめ市内の390の団体・企業等へ送付いたしました。企業等の選定には八王子商工会議所のご協力をいただきました。調査の分析・結果の報告は2月末に完成の予定です。

地域ファンド研究の達成までには、まだまだ多くの課題がありますが、私たちは調査結果を貴重な資料とし、次年度以降の研究・開発につなげていく予定です。

## 各部活動じょうきょう



### ＜人材育成部＞

市民活動を担う人材育成が課題です。テーマは大きいのですが今年手がけた事業は、市民活動「井戸端会議」（ネットワーク推進部と共催）、「八王子地域デビュー講座」、「市民との協働に関する職員研修」、3月に予定の「NPOマネジメント講座」の4件です。このうち地域デビュー講座は協議会最初の一貫したカリキュラムを有する長期講座です。本講座は体験講座の受入、講師引き受けに団体や八王子市の協力をお願いしており、波及効果も期待できます。昨年12月に修了しましたが第1期生と一緒に次回開催に向け、カリキュラムの改良を行うことになりました。3月に計画している「NPOマネジメント講座」では、市民活動の重要課題である協働を基礎から再学習する内容で現在企画中です。別途ご案内しますのでご注目下さい。

### ＜総務・事務局＞

- ① 会計処理を分離  
前期の監事より協議会と支援センターの会計処理の仕方がわかりにくく、改善の指摘がありました。今年度は協議会と支援センターの会計は完全に分離し、透明性を向上させました。
- ② 会費徴収方法の変更  
協議会には常勤の担当者が不在である等の理由により、協議会での事務手続きの合理化が必要でした。その一つとして今年度より会費徴収方法を年度始めに統一するように変更させていただきました。手続きの変更に伴う処理で一部の会員の方へ2重の請求があったりご迷惑をお掛けしました。改めてお詫び申し上げます。
- ③ ネットワーキングパーティの開催  
今年の会員交流会は従来のものに比べ、より広く関係者の方々に働きかけ、市民活動をより活発にするためのネットワークづくりを目的にネットワーキングパーティとして開催いたしました。おかげさまで会員は勿論、行政の方、代議士の方や多くの市議員の方にもご参加いただき大いに盛り上がりました。  
今年度の協議会は新しく事業部制を導入し、それぞれの部門の責任体制を明確にし活動をより活発にしました。その活動はほとんど無償で行われ、成果には頭が下がります。将来はせめて交通費を、出来れば昼食代くらいはお支払いし、金銭的な負担は無くしたいと思います。それにはまず、協議会の活動を市民にとってより身近なものとし、協議会の活動が広く市民に評価されることではないでしょうか。そして財政的な基盤をしっかりとさせる事です。今後共ご指導、ご鞭撻を賜りたくお願い申し上げます。

## ♪ イベント情報 ♪

名称: **子どもネット“八王子”第6回講演会**  
 日時: 2月17日(土) 13:30~16:00  
 内容: <家族>どう語り合う?ファミリーミーティング  
 会場: 八王子市市民会館 第6会議室  
 参加費: 800円  
 定員: 50名  
 申込方法: 当日会場にて受付  
 主催: NPO法人:子どもネット“八王子”  
 問合せ先: Tel 042-625-6909<板垣>  
 042-675-4143<江頭>



名称: **第3回ワークショップ**  
 日時: 2月10日(土) 13:00~17:00  
 内容: NPOふるさとの食を拓く会の昨年の活動実績を振り返り、調理体験教室、農業体験事業及び地産地消の推進などの成果を総括する。  
 会場: クリエイトホール視聴覚室  
 参加費: 無料  
 定員: 50名  
 申込方法: 当日会場にて受付  
 主催: NPOふるさとの食を拓く会  
 問合せ先: NPOふるさとの食を拓く会事務局  
 Tel/fax: 042-625-4626 (山崎)  
 Eメール: s-ymzk@mvp.biglobe.ne.jp



名称: **第5回パソコンとインターネット祭り**  
 日時: 2月18日(日) 13:30~16:30  
 内容: パソコンとインターネット、デジカメなどの無料相談、無料インターネット電話やブログの無料講座、障害者が利用するパソコン関連機器の展示、ボランティア相談等  
 会場: クリエイトホール(八王子中央公民館)  
 参加費: 無料  
 定員: 300名  
 申込方法: 会場に直接おいでください  
 主催: パソコンとインターネット祭り実行委員会  
 情報ボランティアの会(八王子)  
 たちかわパソコン倶楽部  
 問合せ先: <http://www.ivh-jp.org/>



名称: **学習会「不登校引きこもりの進路」**  
 日時: 1月・2月毎週火曜日 13:30~15:30  
 (火曜日の時間の都合のつかない方でも、お電話ください。ご相談に応じます)  
 内容: 義務教育を終えた方の進路について具体的な方向性を探ります。高校卒業程度認定試験、単位制高校、通信制高校、サポート校などを中心に、資料を見ながら、利用の方法を一緒に考えます。  
 会場: まてりあ・箱庭ルーム  
 参加費: 500円  
 申込方法: 電話による申し込み  
 主催: カウンセリングスペース まてりあ  
 問合せ先: Tel: 042-662-8708



## 新規加入団体のご紹介

### 東京八王子プロバスクラブ

私たちの会「プロバスクラブ」の語源は、英語のスペル Professional(専門的な) Business person(実業人)の各々の頭3文字を取ってつくった「Pro」と「Bus」の合成語で、第一線をリタイアまたはセミリタイアした自立的な男女が組織する全世界に広がるクラブです。

当クラブは非政治的、非宗教的、非営利的な団体で、60才以上の指導的立場にあった方、並びにそれに準ずる方で構成されています。月1回の定例の会合をもち、食事を共にしながら、会員の卓話を聞いたり懇談をしたり、また地域社会の為に出来る事があれば、積

極的に行動して行こうというものです。毎年、恒例の生涯学習サロンを開催しています。講師はクラブの会員が話し手となり一般の市民の方々を募集して2月~5月にかけて第2、第4木曜日に一日4講座、計16講座開催しています。ご興味のある方は事務局へお問い合わせ下さい。第一線を退いたとはいえ、なお若さや気力に溢れ実力のある方々が少なからずおられます。そのような方々に参加していただき、その貴重なキャリアや人生経験を地域社会のために大いに生かしていただくというのが設立の趣旨であります。

事務局 〒192-0056 八王子市追分町5-10  
 TEL/Fax: 042-626-4343

## 寄付のお知らせ

いちよう祭りの「わくわく広場」チャリティーバザー通りに、出展された「城山陶芸くらぶ」から「子ども虐待防止市民ネットワーク・多摩」に売上金3万円を寄贈されました。

『わくわく広場のテーマ(子どもを育む 心を育てる子どもに返る)に合った団体に寄付したい』との申し出により実現したもので、1月18日の理事会の席で、贈呈式が行われました。

なお、「城山陶芸くらぶ」からは、昨年も寄付をいただいております。



保屋野代表(左)から清水代表(右)へ。